

## 【完全個別型学習 英語特訓・数学特訓 授業概要】

### 『英語特訓』

第Ⅰ期（4～6月）／夏期は、入試に出題される1、2年の復習を中心に個別対応で学習していきます。今まで教科書の英文を中心に理解していた分野を入試レベルの問題で学習していくと、多くの弱点が発見できると思います。一つ一つの弱点を先生たちと一緒に克服していきましょう。

第Ⅱ期（9～11月）では、それぞれの目標に応じて単元別に学習していきます。また、内申点を伸ばすために、定期テスト前には教科書の学習もしていきます。

冬期／第Ⅲ期（1、2月）では、私立対策として過去入試問題指導、及びレベルによつての実践対策を行っていきます。繰り返し学習することにより、例年多くの生徒たちが確実に成果を出しています。

英語は、質と量で決まります。実力を伸ばすための一人ひとりに合った問題を一緒に学習していきましょう。

やる気はあるのに家庭での学習がはかどらない人、何をどのように学習してよいのか分からない人、さらに、レベルアップをはかりたいがどのような事をどのくらいやればいいのか考えている人、分かったつもりでいても定着度が低く、なかなか成果として表れない人。早めに自分の弱点を見つけて本当の力をつけていきましょう。

### 『数学特訓』

第Ⅰ期（4～6月）では、3年1学期範囲の演習。1、2年範囲の復習を行い夏期移行から始まる実力問題にそなえ学習を完璧にします。

夏期では、3年1学期までの範囲の総合問題演習。3年範囲の2次方程式、2次関数を学習します。

第Ⅱ期（9～11月）では、関数、図形を中心に応用力を身につけます。

冬期／第Ⅲ期（1、2月）では、レベルによつての実践対策を行っていきます。

- \* 実力に合わせての問題演習
- \* 授業形式ではない、個別指導体制

数学はパターンを覚え、問題練習を多くすれば必ず力はついてきます。特訓授業では単元ごとの確認テストを行いできない問題を発見し、できるようになるまで繰り返し練習するので確実に不得意分野を攻略できます。また、冬期からは私立対策として、難問の攻略方法も指導していきます。家庭学習指導も第Ⅰ期から行います。